

議決権行使結果の概況

2025年10月～12月

1. 概況	P1-3
2. 定性判断事例	P4-5

1. 概況

1. 概況

議案別賛否集計表

2025年10月～12月総会における賛否結果の集計表です。

議案別議決権行使状況（国内株式）

議決権行使結果（2025年10月～2025年12月総会）

会社提案		賛成	反対	棄権	白紙委任	合計	反対比率	前年同期 反対比率	差
会社機関に関する議案	取締役の選解任	497	216	0	0	713	30.3%	34.0%	-3.7
	監査役の選解任	40	9	0	0	49	18.4%	27.0%	-8.6
	会計監査人の選解任	5	0	0	0	5	0.0%	0.0%	0.0
役員報酬に関する議案	役員報酬（*1）	37	2	0	0	39	5.1%	18.2%	-13.1
	退任役員の退職慰労金の支給	0	1	0	0	1	100.0%	100.0%	0.0
資本政策に関する議案 （定款に関する議案を除く）	剰余金の処分	62	0	0	0	62	0.0%	7.1%	-7.1
	組織再編関連（*2）	7	0	0	0	7	0.0%	0.0%	0.0
	買収防衛策の導入・更新・廃止	0	1	0	0	1	100.0%	100.0%	0.0
	その他 資本政策に関する議案（*3）	16	0	0	0	16	0.0%	0.0%	0.0
定款に関する議案		41	0	0	0	41	0.0%	0.0%	0.0
その他の議案		0	0	0	0	0	-	0.0%	-
合計		705	229	0	0	934	24.5%	29.3%	-4.8

(※1)・・・役員報酬額改定、ストックオプションの発行、業績連動型報酬制度の導入・改訂、役員賞与等

(※2)・・・合併、営業譲渡・譲受、株式交換、株式移転、会社分割等

(※3)・・・自己株式取得、法定準備金減少、第三者割当増資、資本減少、株式併合、種類株式の発行等

株主提案		賛成	反対	棄権	白紙委任	合計	反対比率	前年同期 反対比率	差
合計		0	6	0	0	6	100.0%	93.8%	6.2

1. 概況

概況

2025年10月～12月総会における議決権行使の概況は以下の通りです。

要旨	概要
会社側の対応が進み、 会社提案の反対比率が 低下	<ul style="list-style-type: none">➤ 議決権行使対象企業数は前年の149社から116社に減少➤ 会社提案の反対比率は前年の29.3%から24.5%（▲4.8P）に低下。取締役選解任議案の反対比率が前年の34.0%から30.3%（▲3.7P）に低下したことが大きい<ul style="list-style-type: none">✓ 取締役選解任議案の反対比率の低下は、25年4月以降と同様に主に独立社外取締役や女性取締役に關する企業側の対応が進んだこと等によるもの
株主提案にはすべて反 対	<ul style="list-style-type: none">➤ 株主提案が上程されたのは3社。すべての議案に反対 ※ 主な株主提案の詳細については、本資料の「2.定性判断事例」をご覧ください
利害関係人に対する議 決権行使	<ul style="list-style-type: none">➤ 該当議案はありませんでした

2. 定性判断事例

M&Aキャピタルパートナーズ（潤沢な資金の株主還元を求めた株主提案）

6080 M&Aキャピタルパートナーズ

類型	概要
株主提案	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 提案株主は多額の現金保有（総資産の89%）と赤字が続くレコフの買収を問題視しています ➤ 第3号議案は会社提案の配当（52円10銭）に加えて940円の配当を求めるもので、実施すると総還元性向は571%になります。同社の保有現金高は同業他社と比較しても大きく、バランスシートに課題があると考えますが、資本効率（3期平均ROE12.4%）、市場評価（PBR）とも特段問題がある水準ではなく、配当に過剰感があることを考えると賛成は難しいと考えたことから「反対」（第3号議案）しました。同社にはむしろガバナンスの問題として、財務戦略に知見のある独立社外取締役の増強等の方が重要と考えます ➤ 第4号議案は「総還元性向50%」および「資本利益率向上の観点から取締役会に勧告を行うための特別委員会設置」について、定款に追加することを求めるものです。株主還元は状況に応じて機動的に実施するものであり、定款に定めることは経営の自由度を制限するものであると考え「反対」（第4号議案）しました

番号	議案	当社判断	総会結果
3	剰余金処分（会社提案に加えた増配）	反対	否決
4	定款変更（総還元性向50%および特別委員会の設置）	反対	否決